

# ブルース・リウのプロコフィエフ

《20世紀のピアノ協奏曲の金字塔》—ブルースのリズム感が冴えわたる名演奏

2021年のショパン・コンクールでセンセーショナルな優勝を果たしたブルースに、世界中のコンサートホールがショパンをリクエストするのは当然だろう。しかし、ブルース自身の才能は当然ショパンだけにとどまらない。チャイコフスキーやラフマニノフ、プロコフィエフなどのロシア音楽にも深い愛情を注ぐブルースが、満を持して念願だった《プロコフィエフ：ピアノ協奏曲第3番》に挑む！

この《プロコの3番》、アルゲリッチの愛奏曲としても有名で、いくつもの録音や動画が存在するが、爽やかな風のようなモダンな感覚、躍動するリズム感、軽やかな抒情性、神秘的な楽想、そしてピアノの超絶的な演奏技巧と、とにかく聴きどころが満載の傑作だ！

右に紹介するブルースの動画は、もう8年も前の演奏だが、この時すでに俊敏なタッチ、薫りたつ色彩、正確無比なテクニック、といったブルースの卓越した音楽性が確立されていたのが良く判る。特に動画の〈28分08秒〉以降の白熱のフィナーレは聴きものだ！

所沢ミュージズ公演では、ピアニストとしても豊かなキャリアを持つラハフ・シャニという最高の共演者を得て、ブルースが放つさらなる新境地に期待したい。



これで予習はバッチリ  
コンサート動画配信中

<https://www.youtube.com/watch?v=RbRc-bHquGU>



プロコフィエフ：ピアノ協奏曲第3番 八長調 Op.26  
〈ルービンシュタイン国際ピアノ・コンクール 2017年5月〉



2025年6月29日[日] 14時 ロッテルダム・フィル ラハフ・シャニ[指揮] ブルース・リウ[ピアノ]